



分身ロボットが障がいのある生徒の卒業後の進路の選択肢を増やす!

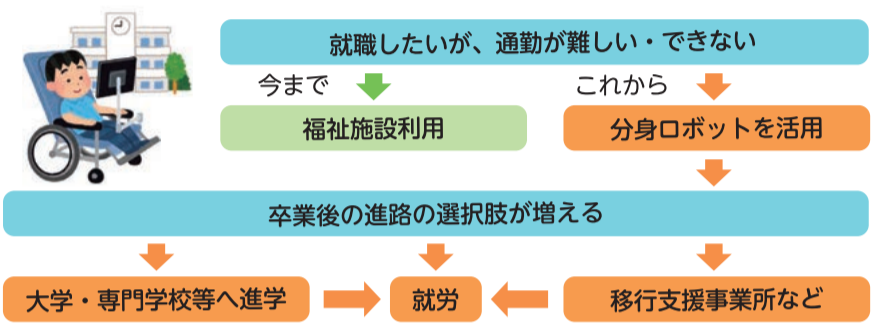
～卒業後の自立と社会参加を目指し、分身ロボットを活用したテレワーク実習の取組について～

1. 就職をしたいけれど、通勤が難しい生徒の進路

今までは、就職をしたいけれど、障がいにより通勤が難しい生徒の卒業後の進路は限られ、入所または送迎による福祉施設利用がほとんどでした。

しかし、ICTの活用によって、通勤が難しいことで就労を諦めていた方でも、在宅等で仕事ができる可能性が高まっています。

その在宅就労の一つに、分身ロボットを使ったテレワークがあります。接客・受付業務等の仕事に就くことができ、今まで限られていた卒業後の進路の選択肢が増えます。さらに、必要なスキル習得のための進学など進路の選択肢が広がります。



2. 分身ロボットを活用したテレワーク実習とは

学校や自宅にいる生徒が、タブレットを操作することで、遠隔にあるロボットを動かしたり、声を出したりすることができます。案内等の接客業務を行うことができます。

ロボットについているカメラやマイク等を介して、相手(客)の顔や動きも見えますし、声も聞こえます。

なお、タブレットの操作については、視線入力装置を用いて操作することもできます。

学校や自宅から操作

ロボットの左手を挙げて

いらっしゃいませ!

〇〇(遠隔地)で接客

【主な業務】

- 来店者対応(接客)
- 通行者への呼びかけ
- 売店、病院、銀行の見守り、監視
- 老人ホーム等での会話対応

3. テレワーク実習を体験し、将来について前向きに!

令和4年度は、福岡県立美術館、九州歴史資料館、福岡リーセントホテル、小倉リーセントホテルにて、県立特別支援学校肢体不自由教育部門【高等部】の生徒6名がテレワーク実習を行いました。

【テレワーク実習を体験した感想】

生徒:分身ロボットでの案内等の仕事は、難しいと思っていましたが、会話や説明等を行う場面では、思ったよりも困ることがありませんでした。将来の就職を考える上で、前向きに捉えることができました。

教師:分身ロボットを通して会話をするという体験が増えれば、どんな話題でどんな話し方をすると伝わりやすいかなどを考える機会になると感じました。

九州歴史資料館にて



リーセントホテルにて



いらっしゃいませ!
本日のおすすめメニューは、シェフこだわりの・・・です。



※分身ロボットを活用したテレワーク実習の受入れに協力いただける企業・事業所を求めています。

特別支援教育課(☎092-643-3914)まで御連絡ください。

※テレワーク実習では、オリイ研究所の分身ロボット「OriHime」を使用しています。

New

SKB 専門高校物産展を開催!!

福岡県教育委員会では、『S(専門)K(高校)B(物産展)』と題して、専門高校の生徒が日頃の学習活動の成果を発表する、パネルコンテストや作品展示・販売会等を実施します。

学校紹介パネルコンテスト

専門高校学校紹介パネルを県内のショッピングモール等、8会場にて展示(参加校27校)

来場者に投票していただき、1位の学校に投票された方の中から抽選で、生徒が製作したオリジナル開発商品の詰め合わせをプレゼント!!

会場:ゆめタウン行橋、イオンモール八幡東、イオンモール福岡、イオンモール直方、イオンモール福岡、イオンモール筑紫野、ゆめタウン久留米、イオンモール大牟田

期日:9月4日(月)~10日(日)

※5月に第1回を開催し、県立浮羽工業高等学校と近畿大学附属福岡高等学校がそれぞれのブロックで1位になりました!



専門高校物産展(販売会)

専門高校の生徒が、日替わりで、野菜や加工品、地域と連携したオリジナルブランド開発商品など、各校自慢の商品を販売します。

日頃の学習活動の成果とともに明るく元気に頑張る生徒の姿を御覧いただき、生徒自身が授業や実習で開発・製造した商品を、是非お買い求めください。

期日:12月6日(水)~8日(金)の3日間 場所:県庁1階ロビー

※6月に開催した第1回物産展には、多くの方々にご来場いただき、完売が相次ぐなど、盛況のうちに終了しました。



専門高校作品展

生徒が、日頃の授業・実習において製作した作品(※)を展示します。(参加予定校:6校)

※例 家庭:ドレス、手芸作品 農業:竹灯籠、苔テラリウム 工業:マイコンカー、木工作品 等

期日:8月22日(火)~25日(金)の4日間 場所:県庁1階ロビー

幸せな人生と未来の社会を創るのは…私だ!

福岡県立八幡高等学校



八幡高校で「ホンモノの学び」を!

本校は、理数科と普通科を設置し、創立104年を迎えた伝統校です。
 本校は生徒の学習意欲を喚起し、生徒の持っている可能性と能力を最大限に伸ばさせる教育を行っています。そのもととなっているのは、「教科科目横断型授業」や「課題研究」、「夢現∞プロジェクト」などの「ホンモノの学び」です。さらに日頃の授業や学校行事などを通して、学ぶ楽しさや成長を実感していきます。
 充実した毎日過ごすことで「たくましく生きていく力」、「社会を創造する骨太の学力」、「社会をしなやかに変える力」を身に付け、生徒は、幸せな人生と未来の社会を創る主人公となります。

八幡高校が育成を目指す力



教科科目横断型授業 ～文理の枠を超えた新たな価値を創造する学び～

一つのテーマを複数の教科から捉え、考察する学びです。関連する教科の教員がチームティーチングで授業を担当しています。知的好奇心や探究心が引き出され、学ぶ意義を実感することにより学習意欲が向上します。また、社会にある複雑な課題を多角的に考察・分析することにより、真理を見極める視点を磨きます。
※本校は、5年以上前から教科科目横断型授業を実施しており、様々な教科科目の組合せでバリエーションに富む授業内容がたくさんあります。
 さらに、新たな知を生み出す柔軟な想像力を身に付けていきます。

「水」(地理歴史×化学)

水の性質について、地形との関連を化学的に考察し、料理と水の関係、水の燃料としての可能性についても言及します。



「サッカーのキック動作を物理学的に理解する」(体育×物理)

キック動作の構造を物理学的に理解することで、無回転シュートを蹴る!



「2008年ノーベル化学賞を受賞したGFPの功績」(生物×英語)

ただ光るだけの「きれいなタンパク質GFP」の発見から、医療で応用されるまでの流れを受賞者の英語によるスピーチを聞いて理解します。



夢現∞プロジェクト(普通科)

「SDGsを達成するために解決すべき課題と、私たちにできること」について生徒が主体的に課題を発見、探究し、その課題解決に向けて取り組むプロジェクトです。

約8か月間にわたり、文献調査や学校内・外でのインタビュー、アンケート等をもとに探究活動に取り組みます。

最後は有識者の方からの指導・助言を参考に成果発表会を行い、講評をいただきます。

【昨年度のテーマ】

- ・名もなき家事を広めよう (目標5 ジェンダー平等を実現しよう)
- ・Let's know 規格外野菜! (目標2 飢餓をゼロに) など

2022北九州SDGs
 未来都市アワード市民部門
 SDGs大賞



課題研究(理数科)

物理・化学・生物・数学の分野に分かれ、生徒自らが興味・関心のあるテーマを研究して発表する探究活動です。

課題を明らかにして仮説を立て、実験や調査を何度も行い、そのデータをまとめ、考察・分析します。

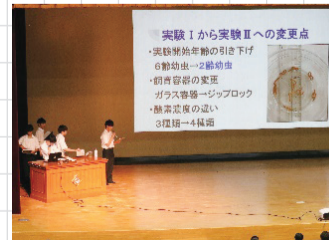
これを繰り返すことにより「①課題の設定→②課題解決の過程→③分析・考察・推論→④表現・伝達」という探究プロセスを身に付けていきます。

【昨年度のテーマ】

- ・微生物燃料電池の高性能化
- ・磁気による免震の基礎研究 など

令和4年度九州工業大学
 高大連携課題研究発表会・
 技術コンテスト
 生物部門 アイデア賞

「ミルワームの巨大化と
 酸素濃度との関係
 ～古代生物巨大化の原因を探る～」



ICTで学びを革新!糸島高校の創造的教育が学びの扉を拓く!

福岡県立糸島高等学校



さらなる飛躍をめざす糸高!～創立121周年～

本校は、自然豊かな糸島市に位置し、全日制と定時制を併せもつ市内唯一の普通科高校です。地域に育まれて創立121年目を迎えました。近年は進路実績を積み重ね、「さらなる飛躍をめざす糸高!」のスローガンの下、新しい時代に対応する授業改革、授業改善を推し進めています。本校は、文部科学省の令和4年度の新規事業、「新時代に対応した高等学校改革推進事業」のひとつ「創造的教育方法実践プログラム」の研究指定校に応募し、採択されました。ここでは、本事業における本校の取組について御紹介します。



ICTで学びを革新!糸島高校の創造的教育

「創造的教育方法実践プログラム」は、生徒の学習意欲を高め、生徒の可能性と資質・能力を最大限に伸長するために、「教科等横断的な学び」の実現による資質・能力の育成の推進、「遠隔・オンライン教育」や「質が確保された通信教育」を活用した新たな教育方法による学びを実現するプログラムの開発をめざしています。

これらは「Society5.0」の時代に必要とされる学びにつながります。



いとうしがく「糸高志学」での学びと挑戦～糸島高校の総合的な探究の時間～

取組の中核として、本校で取り組んでいる総合的な探究の時間「糸高志学」があります。「糸高志学」は、生徒が「答えのない問題に自ら挑戦し、取り組むこと」、「自らの意思で将来の地域社会を担っていくこと」ができるようになることが目標です。

「糸高志学」では、生徒は、教育、福祉、街づくり、農林水産、商工・観光、環境などの複数の分野に分かれ、教科等横断型カリキュラムに従って、3年間をかけて探究活動を行います。活動は、1年次は「知る」、2年次は「深める」、3年次は「語る」にそれぞれ重点を置き、知識・技能の習得とそれらの活用による課題の発見、そして様々な人々との協働で課題解決に取り組めます。また生きた学びとなるように社会還元を図り、成果の外部発信を行っています。

生徒は、「糸高志学」での「主体的・対話的で深い学び」を通して、生涯使える「言語能力」、「情報活用能力」、「問題発見・解決能力」を身に付けます。目指すのは国際社会にも通用するグローバルな視点で、身近な問題を考え、行動することができる明日の「グローバル人材」です。

本事業により、ICT機器の安定した運用が可能な学校通信ネットワークの構築、学校通信ネットワークを活用した遠隔同時双方向型授業の実現、教科等横断型カリキュラムの創造と実践、高校教員と国内外の研究者や人材との連携体制の構築など、総合的な探究の時間の学びを深めるための仕組みを創造します。



多様な連携による学びの深化

【小・中・高連携】

糸島市の小学校、中学校では、総合的な学習の時間で糸島の文化・歴史を学ぶ「いとしま学」に取り組んでおり本校の「糸高志学」では中学校までの「いとしま学」の学びをさらに深めます。

【高大連携】

本事業での九州大学、慶應義塾大学、大阪教育大学教員による運営指導をはじめ、遠隔・オンライン教育のための環境構築の指導、千葉工業大学による遠隔同時双方向授業の実施、また伊都キャンパスの九州大学の学生との協働などで学びのサポートを受けています。

【糸島市】

「糸高志学」の基礎となる糸島市出前講座、課題設定、課題解決、発表内容の各段階で得られる糸島市職員による専門的講評、糸高コンソーシアムでの協働など、糸島市の全面的な協力を得ています。

【社会教育施設】

九州歴史資料館文化財企画推進室による遠隔同時双方向授業を実施しました。

【高校間連携】

修猷館高校のネイティブ・イングリッシュ・ティーチャー(NET)による遠隔同時双方向授業を実施しました。



令和5年度の挑戦

取組2年目の令和5年度は、前年度に構築した環境を生かして、様々な取組を実施します。そのひとつとして、韓国ソジョン高校とのオンライン交流及び相手校を訪問して行う探究学習、アメリカ・ニューヨークのコロンビア大学教育大学院生への研究協力などがあります。その他、看護・医療系クラスの大学・病院等実習の企画・運営、IGL(Itoshima Global Leader)プログラムの導入など、昨年以上に生徒が体験的に学ぶ機会を数多く計画しています。

またSociety5.0の学びにつながる文部科学省CBTシステム(MEXCBT)の活用など、糸島高校で創造した教育方法が将来のスタンダードとして普及することを期待します。

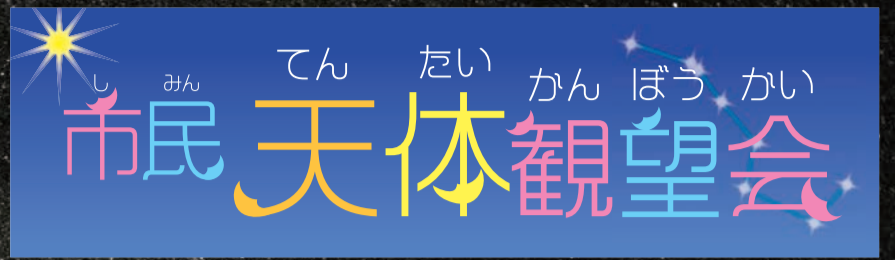


福岡県青少年科学館で星空を見上げてみませんか？



「あの星座は何？」 「この明るい星の名前は？」
 夜空を見上げて気になったことはありませんか。
 星座のことや星座をさがすコツを知って、「秋の四辺形」から秋の星座をさがしに行きましょう。

- 日時
10月28日(土)、29日(日) 各11:00~12:30
- 内容
季節の代表的な星や星座の学習、プラネタリウムで星や星座さがしの実習
- 担当者から
秋は他の季節に比べると明るい星が少なく、少し寂しい感じがしますが、実は、壮大なギリシャ神話「古代エチオピア王家の物語」が夜空に描かれています。星座にまつわる物語を知った上で秋の星を眺めてみると、いつもとは違った印象に感じてくるのではないのでしょうか。ご参加お待ちしております。



「あの星についてもっと知りたい！」 「もっときれいに観てみたい！」
 星を観ながらそう思ったことはありませんか。
 望遠鏡や双眼鏡を使って、「月や惑星、恒星」などの観望をしてみましょう。

- 日時及び内容
プラネタリウムで星や星座のさがし方、その時期の天文トピック等の解説を聞いたあと、屋上で望遠鏡や双眼鏡を使って実際の星座を観察します。

日時	内容(テーマ)
8月26日(土) 20:00~21:00	夏の三大星と夏の多重星を楽しもう
9月30日(土) 19:30~20:30	「中秋の名月」の翌日の月を楽しもう
10月21日(土) 19:00~20:00	太陽系の宝石「土星」と秋の星座を楽しもう
11月25日(土) 19:00~20:00	月と木星の接近を楽しもう

※天候不良時は別途ワークショップを行います。

※星空教室、市民天体観望会へのご参加はイベント予約が必要です。詳細は福岡県青少年科学館ホームページでご確認ください。

〒福岡県青少年科学館
 ☎0942-37-5566 ☎0942-37-3770



INFORMATION

お知らせ

大学生ボランティアとオンラインで話してみませんか

心理・社会福祉・教育等を学んでいる大学生ボランティアと、オンラインで一緒に勉強したり、相談したりすることができます。
 対象者 学校を長期欠席している児童生徒
 実施日・時間 月曜日~木曜日 9時~17時
 申込方法 各学校に配布している案内から申し込み

福岡県義務教育課
 ☎092-643-3911 ☎092-643-3912

創立50周年!福岡県体育研究所

福岡県体育研究所は、体育・スポーツに関する調査及び研究並びに教育関係者の研修を行う専門機関として、昭和49年に設立され、今年創立50周年を迎えます。これまで行ってきたたくさんの調査や研究の成果をHPに掲載していますので、ぜひご覧ください。
 福岡県体育研究所
 ☎092-611-0220 ☎092-611-1747

糸島特別支援学校設立準備室HP開設

令和6年4月、糸島市に糸島特別支援学校が開校します。設立準備室HPで学校案内や開校に向けたQ&A等をご覧いただけます。
 福岡県糸島特別支援学校設立準備室
 ☎092-806-6221 ☎092-806-6627

募 集

ワンヘルス&環境プロジェクト講座

英彦山の大自然の中で、人と環境とのつながり(ワンヘルス)を考える体験講座を開催します。
 期日 11月25日(土)~26日(日)
 会場 英彦山青年の家
 対象 県内の中学生・高校生・大学生
 定員 24名
 参加費 3500円程度
 福岡県立英彦山青年の家
 ☎0947-85-0101 ☎0947-85-0103

Genkai Open Garden ~たくさんの体験と出会いませんか~

日頃の感謝を込めて、本施設を開放し、地域の

方や子ども達に豊かな自然体験の場を提供します。様々な体験活動イベント、ブースを用意しております。
 期日 11月26日(日)
 会場 少年自然の家「玄海の家」
 参加費 一家族500円
 福岡県立少年自然の家「玄海の家」
 ☎0940-62-2511 ☎0940-62-2513

「みんなでダンス」作品募集!

学級や学校の仲間(2人以上)によるダンスを動画に撮って応募しよう!創作ダンス、現代的なリズムのダンス、その他のダンス、好きな曲で、好きな振り付けで踊ってみませんか。興味がある児童生徒の皆さんは、今すぐ先生に相談を!
 福岡県体育スポーツ健康課
 ☎092-643-3923 ☎092-643-3926

催 し

アクションフェア2023

スポーツの日に著名なアスリートを招いたスポーツ教室や様々なスポーツ体験イベントを企画していますので、ぜひアクション福岡にお越しください!
 日時 10月9日(月・祝) 9時~16時

会場 県立スポーツ科学情報センター
 県立総合プール
 参加費 無料(一部有料の企画あり)
 福岡県立スポーツ振興センター
 ☎092-611-1717 ☎092-611-1600

子どもの読書活動研修会

子どもの周りにいつでもどこでも本に触れる機会のある環境をつくっていくために、私たちにできることを一緒に考えませんか。小説家の岡崎琢磨さんの講演や読書好きの小中高校生を交えてのパネルディスカッションなど予定しています。
 日時 9月30日(土)13:30~
 会場 フリエイト篠栗(篠栗町中央)
 参加費 無料
 福岡県教育事務所(事務局)
 ☎092-643-0118 ☎092-643-0121

第78回福岡県美術展覧会(県展)

会期 9月5日(火)~10月1日(日)
 休館日 月曜日(祝休日の場合はその翌平日)
 場所 福岡県立美術館
 料金 一般:400円、高大生:200円、
 小中生:無料 ※毎週土曜日は高校生無料
 福岡県立美術館
 ☎092-715-3551 ☎092-715-3552

※事業の中止・延期又は事業内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。